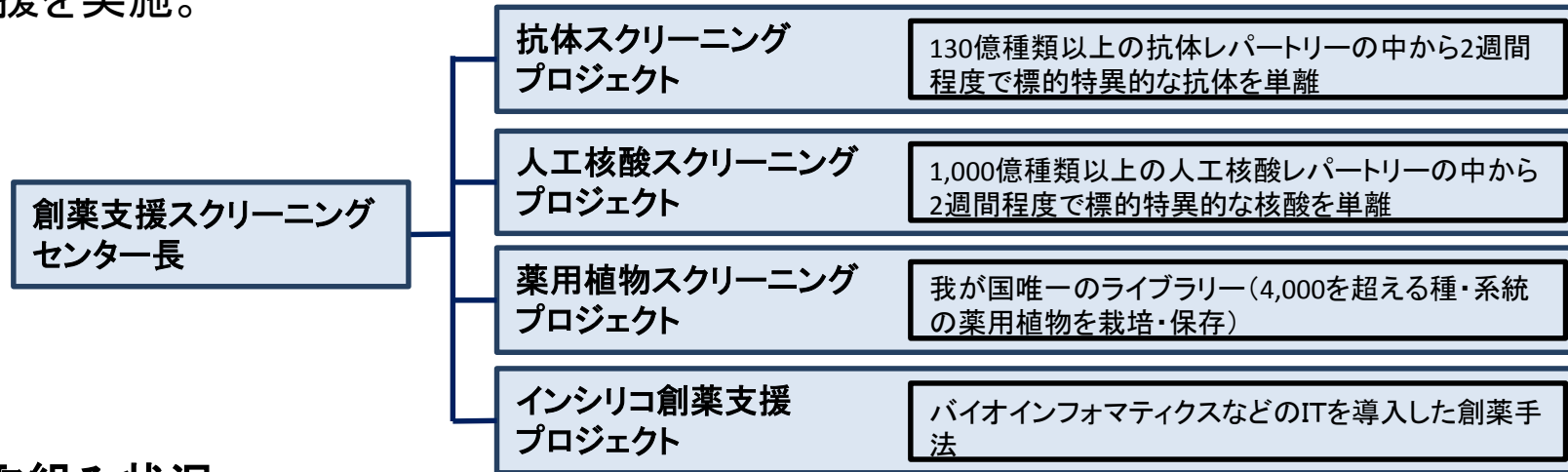


創薬支援ネットワークに係る 医薬基盤研究所における支援活動状況

(独)医薬基盤研究所
平成27年3月4日

1 支援体制

創薬支援戦略室と同日(平成25年5月16日)に設置した創薬支援スクリーニングセンターを中心に、自ら研究部門を含めて所全体で、創薬支援戦略室をバックアップするとともに、技術支援を実施。



2 取組み状況

- 創薬支援ネットワークによる技術支援として、抗体スクリーニング1件、核酸スクリーニング1件、生物資源(細胞)の提供1件の計3件を実施(2月末現在)。
- 抗体・核酸医薬開発、インシリコ創薬、ワクチン開発、霊長類等のモデル動物の使用等について、創薬支援戦略室のコーディネーターからの様々な技術的相談に対応するなど、創薬支援戦略室を強力にバックアップ。
- スクリーニングセンターを中心に、全国の産学官の抗体・核酸医薬の研究者による連携体制を構築すること(「先駆けパッケージ戦略」(平成26年6月厚労省内PT)にも明記)を通じて、スクリーニング技術を精錬等。

－ 創薬支援ネットワークのテーマのうち基盤研が支援しているテーマ －

採択年度	課題名	代表研究者/所属/役職	支援方法	ステージ
平成25年度	神経再生促進作用を持つ脊髄損傷治療薬の探索	武内 恒成 愛知医科大学 医学部教授	核酸スクリーニング	標的実用化 検証
			生物資源(細胞)の提供	標的実用化 検証
平成26年度	新規がん治療薬のためのコンパニオン診断薬の探索	目加田 英輔 大阪大学微生物病 研究所教授	抗体スクリーニング	スクリーニング